

報道機関各位

下水生まれの肥料
「OH!DAY!®北九州」使用！

令和8年10月1日
北九州市上下水道局

小学生が苗植えした「じゅんかん育ちのさつまいも」を収穫！

- 北九州市上下水道局では、SDGsの推進に向け、下水道資源の肥料化の取り組みとして、令和5年度から日明浄化センターで「じゅんかん育ちのさつまいも」を栽培しています。
- さつまいもの栽培には、北九州市の下水(汚泥)から誕生した肥料「OH!DAY!®北九州」を使用し、地域の資源循環を実践しています。
- 下記のとおり、6月に苗植えを行った「日明^{ひ あかり}小学校(小倉北区)」の生徒が参加します。
生徒たちの収穫体験をぜひご取材ください。

1 『さつまいも収穫体験』 取材可能

(1)日 時 令和8年10月8日(木) 10時20分～11時00分 ※少雨決行

(2)場 所 日明浄化センター(北九州市小倉北区西港町96-3)別紙

(3)参加生徒 日明小学校4年生 約80人

(4)取材留意点 当日は、駐車場にご集合ください。
担当職員が、取材場所までご案内いたします。

※場内の安全管理のため取材を希望される方は、10月7日(水)12時までにご連絡ください。

「じゅんかん育ち」とは？

- ・下水再生水、下水汚泥からつくった肥料で育てた農作物(下水道発食材)の愛称。
- ・国土交通省では、下水道資源を農作物の栽培等に有効利用する取組を推進しており、安全で美味しい食材として全国各地で注目されています。



<令和8年6月 苗植えの様子>

【問い合わせ先】

上下水道局施設課
(担当:堤(課長)、山口(係長))
電話:093-582-2485



上下水道局のキャラクター
「スイッピー」

<日明浄化センター位置図>（北九州市小倉北区西港町96-3）

※場内の安全管理のため、取材を希望する方は事前にご連絡ください。



<参考>



ビジターセンター前面のさつまいも畑



令和7年度収穫時の様子